

## 請 願 文 書 表

|               |  |
|---------------|--|
| 受理年月日<br>及び番号 | 令和2年6月2日<br>第3号                          |
| 件 名           | 消費税率5%への引き下げを求める請願                       |
| 請 願 者         | 文京区千石二丁目1番12号<br>消費税をなくす文京の会<br>代表 田 中 繁 |
| 紹介議員          | 板 倉 美 千 代                                |
| 請願の要旨         | 次 頁 の と お り                              |
| 付託委員会         | 総務区民委員会                                  |

## 請願理由

安倍政権下で2度にわたる消費税増税が強行され、暮らしと経営に深刻な打撃を与えました。さらに新型コロナウイルス感染症の拡大によって、未曾有の経済危機が国民の暮らしと日本経済に暗い影を落としています。

消費税は所得の少ない人ほど負担が重く、赤字経営の事業者にも容赦なく納税させるなど、きわめて不公平な税制です。政府は「全世代型」の名で社会保障制度を切り崩し、コロナ禍においても、公立・公的医療機関の病床を削減しようとしています。消費税が社会保障の財源であるという大義名分はもはや通用しません。

消費税減税の財源は、巨額の内部留保を蓄え、巨大なもうけをあげる巨大企業や、株で大儲けしている富裕層に応分の負担を求めることで生み出せます。

また、米国製兵器の「爆買い」や不要不急の大型公共工事に充てられる予算を子育てや教育、社会保障、災害復旧など、暮らしを支えるために使えば、格差と貧困の是正にもつながります。

以上の趣旨から、次のことを請願します。

## 請願事項

- 1 消費税率を5%へ引き下げることが国に求めてください。